



やきものたまご創生塾 11期生

久保田 ^{まなぶ} 学さん

「やきものたまご創生塾」

▶四日市萬古焼業界の将来を担う製陶技術者の育成を目的として、陶磁器の製造に関する基礎的な知識と技術を学ぶ研修

2020年度研修生募集

〈第2次募集期間〉2月10日～3月9日

応募資格など詳しくは、萬古陶磁器工業協同組合
(☎331-7146 [HPhttps://www.banko.or.jp/index.html](https://www.banko.or.jp/index.html))へ

やきものたまご創生塾を修了後、急須の窯元である(有)洙山陶苑に就職。伝統的な技法である型萬古の制作にも取り組む久保田さんにお話を伺いました。

■ 昼職人から陶芸の道へ

岐阜市出身で、以前は昼職人として20年以上働いており、趣味で陶芸をしていました。

本格的に陶芸の道を目指したきっかけは、体を壊してしまったとき、「新しいことをやりたい。趣味で楽しくやっていた陶芸で、苦しい思いをしたらどうなるか」と考えたことです。そして、陶磁器フェアのブースで見掛けてから何年も気になっていた「やきものたまご創生塾」への参加を決め、四日市にやって来ました。

有料広告掲載欄



終活のために整理整頓 高く売って万が一の備えに

タンスに眠っているのを 貴金属 時計
忘れていませんか?

創業106年の歴史と信頼・実績!

☎0120-928-319

高価買取中

アールデコ

四日市市芝田1丁目6-2(中央通り西詰) 9時～18時(木曜定休)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■「やきものたまご創生塾」を経て就職

同塾で教えてもらった中で目新しく印象的だったのは、盛り絵（絵付けの技法）や型萬古（成形の技法）といった、萬古焼の伝統的な技法です。特に型萬古に関しては、そのときは木型を借りてなんとか2日で仕上げましたが、「もっときれいに作りたい」と思っていました。

同塾修了後に就職する際も「型萬古をやりたい」と言い続け、紹介してもらったのが急須の窯元である(有)洸山陶苑でした。普段の仕事では、鑄込み作業といって、泥（液状粘土）を石膏型に入れる作業をしています。季節や型の古さなどによって毎日状態が変わるので、いかに同じようにするかが、大変でありつつ面白いところですね。余裕のある時期には、型萬古の制作にも取り組んでいます。

同塾にしても仕事にしても、“苦しい思いをする”つもりが、ずっと楽しいままですよ。最近思い出したのですが、幼かった頃の最初の夢が陶芸家でした。陶芸家としてはまだまだですが、ずいぶん近いところに来たなと思っています。

■型萬古の魅力

型萬古は、木型に和紙か布を巻き、その上に薄く伸ばした土を張り付けて形を作った後、木型をばらして抜き取るという技法です。古い木型を譲ってもらったりオリジナルの木型を作ってもらったりして、型を集めています。同じ型を使っても、同じものはできないところが面白いですね。

型萬古の魅力は、他にない技法であること。この辺りに住んでいる人でなければ、長く陶芸をやっている人で



も知らない技法です。180年もの歴史があるのに、廃れていっているのは寂しいですね。今も型萬古をやっ

ている職人は数人しかいません。手間をかけて作ってもなかなか売れないので、これで生計を立てることが難しいためです。



なので、私は次の世代のためにも、型萬古をもっと売れるようにしたいと思っています。

■伝統を未来へつなぐ

私の作った作品を見て、「自分も型萬古をやってみたい」と興味を持つ人が一人でも出てきてくれればいいなと思います。伝統が廃れるのは時代に合っていないからだと思うので、個性を出しつつ、時代に合ったものを作っていきたいですね。歴史ある技法なので、こういった技法があるということを次の世代につないでいきたいと考えています。



◀第33回四日市萬古陶磁器コンペ2019で審査員特別賞を受賞した作品「木型透かし萬古Mk-II『花筏』」

「やきたま出た展」

時 3月15日(日)まで 10:00~17:00
(最終日は15:00まで。月曜日休館。
祝日の場合は開館)

所 ばんこの里会館1階 展示室

内 やきものたまご創生塾修了生の作品展示

問 同館(☎330-2020 FAX330-2021)

2月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

有料広告掲載欄

ええやん♥里親 三二講座

最近、虐待など子どものニュースが絶えません。子どもたちの守り方について考える日々です。この講座では、施設で生活する子どもたちや里親制度についてお伝えします。

参加無料

当日参加OK

♥日時: 2月9日(日)10:00~11:30
♥場所: 川島地区市民センター

♥日時: 2月14日(金)19:00~20:30
♥場所: 四郷地区市民センター

子どもたちのために
里親を「知る」
里親を「応援する」
里親に「なる」

児童養護施設:乳児院では、職員(児童指導員)・保育士・看護師・心理士を募集中です。
お問い合わせは、エスペランス四日市
本弘(モトヒロ)まで TEL:059-346-1371

♥主催:お問い合わせ/
社会福祉法人アパティア福祉会
児童家庭支援センターまお
(エスペランス四日市内)

080-6983-6863 mao@apatheia.jp
(まお直通:9時~16時)
059-346-1371
(エスペランス四日市)

里親制度 まお 検索
共催:三重県 後援:四日市市

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 助成: 日本財団

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。